



あさぎり町岡原北
白川 登様方に
咲いた見事な月下美人

6月号

編集・発行
熊日多良木販売センター
(代)小出忠紹
尾方隆博 石田敏郎 小出堅太郎
球磨郡多良木町大字多良木356-1
TEL 42-3355
FAX 49-1726
<http://www.taragi.com/>

☆あいあいスポーツクラブたらぎ会員募集中☆

あなたも「あいあいスポーツクラブたらぎ」に入会してスポーツの楽しさを味わいませんか？

多世代による参加なのでいろんな話がはずみます！

健康づくりに、ふれあいの場に足を運んでみませんか？

多項目、基礎から教えていただけますので初心者の方も大歓迎です！また、随時見学・無料体験教室も行っておりますので、お気軽にご参加をお待ちしております。

なお、体験教室については、保険の関係上事前に事務局までお申込下さい。随時入会も受付けています。

お問い合わせは **42-1267 淵田まで**

今号より「もぞか」では同クラブの14競技を種目別に紹介します。第1回目は、太極拳です。指導者は(代表)高森トミ子さんです。「太極拳は、身体的・精神的効果

があり調身・調息・調心と体・呼吸・心を整えるバランスを良く取り入れる素晴らしい気功で生活習慣病にもよいようです、気がつくとい0歳若くなっています」ぜひ気軽に見学に来て下さい。高齢の方も大歓迎です！

(高森トミ子さん)



7月7日から 熊日が変わります 文字がくっきり大きく 新しい「K文字」

熊日紙面刷新プレゼントキャンペーン

第1回：6月15日(月)～7月15日(火)

第2回：7月16日(水)～8月15日(金)



- ビジネス賞 毎回5名
- 電子辞書
- レジャー賞
- 温泉ペア宿泊券 毎回5組
- ファミリー賞
- Nintendo Wii 毎回10名
- ロアツッ賞
- ユニフォーム 毎回20名
- Wチャンス賞 毎回500名

白熱した試合に会場沸く



(挨拶される中村秀利会長)

第43回多良木町九州少年剣道大会が6月15日、70チーム(383人)が参加して、同町民体育館で開催されました。

開会式では、大会会長の中村秀利さんが「子供たちが剣道を通じて、心を磨き立派な身体に鍛え、心豊かな人間性や強い体力を育む事を目的として開催する」と挨拶され、多良木中剣道部女子の末永みなみ主将が「この素晴らしい大会に出場出来る事を誇りに思い、大会関係者の方や保護者の方々への感謝の気持ちを忘れず、今まで仲間と共に鍛錬してきた心と技を本大会で出し尽くす」と宣誓し、小学生の部、中学生女子の部、中学生男子の部の三部門で熱戦を繰り広げました。その中で小学生の部で久米蔵士館Aが第三位になり主将の松坂皇輝くんは「きつい練習を頑張ったおかげで上手になって、今まで勝てなかったチームにも勝って嬉しかった。先生や応援してくれた保護者の皆さんのおかげです」と喜んで語ってくれました。



(選手宣誓する末永みなみ主将)



堂々の3位となった久米蔵士館Aチーム

木希記

六月一日は肥薩線の人吉八代間が開業してちょうど百年。本紙でも大きく取り上げられました。が、多良木販売センターは人吉駅前から目抜き通りを約一時間、大八車を引いて祝いました。鉄道開通で熊日の前身である九州日日新聞到着が飛躍的に早くなり、部数も増え、駅で大八車に積み替えて運んでいた当時に再現したものの。紅白のテープで飾り、祝いの百周年と染め抜いた二本ののぼりも映えました。途中立ち寄りたケアセンターで百歳のお年寄りが「子どもころはこがんだつん」と感激しておられたのがとても印象的。笑顔がストリートにこつちに伝わってきます。開通を祝った詩を玉村はるなピアノ教室の協力で鉄道唱歌のメロディーで歌ってもらいました。そのテープをラジカセで流し、当時の状況を再編集したミニコミを配って歩く趣向も大人気。鉄道は人や物だけでなく文化も運んでくるのだという一端、新聞のチカラを感じ取っていただけではないです。大八車は多良木町役場、ハンドマイクは多良木中学校から貸していただきました。改めてお礼を申し上げます。(X)

我が家の愛犬



名前：クレオくん(7才)
 犬種：ヨークシャーテリア
 飼い主：長田 典子さん 多良木町多良木
 コメント：おしゃれがとっても好きで、サッカ
 ーのユニフォームや浴衣など、その日の気分で
 着替えています。

達者かさん!!

山河 ねのえさん
 多良木町多良木
 大正4年12月5日生まれ(満92歳)



ねのえさんが88歳米寿の時に作られた短歌です。

いく霜雨 世の柵を乗り越えて きたりし姿 今ここにあり

多良木町里の城、山河ねのえさんは満九十二歳です。
 現在も、元気で折り紙や畑仕事などに専念されています。
 グラウンドゴルフも最近までされていました。
 健康の秘訣を尋ねますと「二十三年間、ラジオ体操を
 続けています。それと俳句や短歌を作るのが楽しみです」と
 ニッコリされていました。



笑顔が可愛い宗哉くん

まかせてよ21世紀

園児紹介

専立寺保育園(バラ組)男子13名・女子6名



あさぎり町岡原の専立寺保育園の年長(バラ組)さんの紹介です。
 男子園児が多いので、とてもにぎやかで元気です。現在、月、水、
 金曜日に専立寺太鼓・サッカー・英語などに頑張っています。保育士の
 米田良子先生は、「一年生になるまでいろんな体験を積んで大きく成
 長してほしい」と言っておられます。

多良木警察署だより

乗車用ヘルメットの効果!

道路交通法の改正に伴い、平成20年6月1日から13歳未満の児
 童等の保護者の努力義務として、自転車用ヘルメットの着用が規定さ
 れました。

児童・幼児が頭部をケガする割合
 自転車に乗ってケガをしたり亡くなったりした人で、13歳未
 満の児童等が頭部をケガする割合は13歳以上の人と比べて約
 2倍となっています。

なぜ児童はケガをする割合が高いの?

- ・ 自転車の転倒を予測して、頭部を守る能力が低い
- ・ 交通法規の知識がなく、道路環境に即応できない



【過去の熊本県の事故事例】

小学3年生の男児が乗った自転車が、交差点で一時停止中
 の車の左脇をすり抜け、直進しようとしたところ、右から来た車とぶ
 つかる交通事故が発生しましたが、ヘルメットを着用していたため軽
 傷ですみました。

ヘルメットの着用は、あなたのお子様の命を守ります!

多良木警察署管内の交通事故の状況と特徴

多良木警察署管内においては、交通事故が急増しています。

多良木警察署管内交通事故発生件数

(平成20年6月17日現在)

発生件数	40件(+13)
傷者	53件(+24)
高齢者事故	12件(+7)
交差点事故	19件(+8)
二輪車事故	6件(-3)
()内は昨年比	



交通事故の特徴

- ・ 高齢者が第一当事者の事故
- ・ 交差点での出会い頭事故
- ・ 二輪車が当事者となる事故

交通ルールを守って、安全運転に心がけましょう!

(原稿・写真：多良木警察署提供)

笠松 宗哉くん H19年2月10日生

父：宗宏さん 母：あすかさん

多良木町多良木

コメント 弟が生まれたので、優しいお兄ちゃんになって、2人
 仲良く遊んで欲しいです。